

香我美支所管内より



自分の子どもたちと 一緒に育ってきたフィナンシェ♡

フィナンシェ (10歳) メス

日向ぼっこが好きで、暑い夏の日でも日が当たる所を探しては気持ち良さそうに過ごしているフィナンシェ。もう1つ好きな事が散歩で、飼い主さんが散歩の支度を始めると嬉し過ぎて、その場でクルクル回りだすのだそう。

小さくて可愛いフィナンシェですが性格は気が強い子! 散歩中や家の庭からダンプが見えると立ち向かっていくそうです(笑)

「フィナンシェは、私たち家族の一員。自分の子どもと同じくらい可愛くて大切な存在♡」とニコニコ笑顔で話してくれた飼い主さんでした。

香美地区 から こんにちは 今月の気になる人

香北支所管内より



思い描いていたとおり楽しく、 やりがいを感じるゆず栽培!!

宇田 圭佑さん(43)

会社勤めをしている時に、興味があった狩猟イベントに参加。そのイベントで同時に『物部ゆず』の収穫体験をし、ちょうど転職を考えていた宇田さんは「これだ!」と就農を決意。研修期間を経て、物部ゆずを栽培し始めて5年。現在は奥さんと2人で取り組んでいます。

「自分で考え、責任を持つ、その成果も失敗も自分次第。やりがいがあるし、ゆずは自分に合っています」と話す宇田さん。ゆず部会の先輩などの指導や協力を得て、コツコツ毎日作業しています。実ったゆずにその努力がちゃんと出てくるので、「思い描いていたとおり楽しい」と笑顔を見せます。

ゆずの木が成木になるまでに10年以上と時間がかかり、苦労も多いようですが、「量・質が今以上に良くなる日が来るのが楽しみ。やりたくてやりゆう“ゆず”が楽しくてしょうがない(^o^)/」とハツラツとした顔で話してくれた宇田さん。現在、物部柚子生産部会物部ゆず青年部の部長も務められ、日々大好きなゆず栽培に向き合っています。



地区担当者より

自分たちのやる気パワーで 果樹部を盛り上げていきたい(^o^)/

香美地区 果樹部 果樹青年部 (25人 ※11月現在)

- 部会長: 公文 俊介さん
- 副部会長: 柳本 佳洋さん
- 副部会長兼会計: 水田 賢宏さん

とさのさと アグリコレットで10月末の3日間、「山北みかんフェスティバル」が開催され、果樹青年部の皆さんで山北みかんのPRと販売を行いました。

イベント会場では、果樹青年部の若いパワーで活気に溢れ用意していた袋売りのみかんが大盛況! みかんのオレンジ色と、部員が着ているオレンジ色のハッピーが鮮やかで青空の下にパッチリ映えていました🍊

また、「今年も甘い?」「山北みかんのおいしさは分かちゆうぎ毎年買いにここへ来ゆう」など、消費者と直接会話をしながら自分たちの丹精込めて栽培した山北みかんの販売に手応えを感じている様子でした(^^^)

その他にも部員で管理しているほ場“育成園”でみかんの栽培を行い、管理作業を通じて部員同士の情報共有や交流を深めながら、より良いみかんが栽培出来るよう仲間と取り組んでいるそうです。また、地元香我美町の幼稚・保育園の園児とサツマイモ堀りを毎年行い、地域活動にも積極的に取り組んでいる果樹青年部の皆さんです!!



部会長 公文さん 前列座っている中の右から3番目
副部会長 柳本さん ハッピーを着て立っている右の方
副部会長兼会計 水田さん ハッピーを着て立っている左の方



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



親子でサツマイモ収穫体験を楽しむ様子。

1 地区本部 親子で収穫体験 『ちっくとふぁ〜む』



J A高知県青壮年部土佐香美本部は、親子で農業にふれてもらおうと香美市・香南市の小学生を対象に、小規模（ちっくと）で行う農業体験事業に取り組みました。今年で2回目の開催となり、9月に青壮年部員らで紅はるか・シルクスイーツ・土佐紅・安納芋の4種類のサツマイモの定植を行いました。

開催当日10月22日には、11組の親子が参加。ほ場まで歩いて移動し、スコップや手で掘ったり、青壮年部が用意した農機具を使ったりと収穫の大変さ・楽しさを体感しました。

畝ごとに、サツマイモの重さに関するクイズも行い、青空の下子どもたちの元気いっぴいの声がほ場に響きました。

閉会式ではクイズ大会の結果発表と表彰式のほか、農業のこゝとや全国の小学生の活動の様子が読める雑誌「ちやぐりん」を紹介。参加者はクイズの景品や参加賞、自分たちで収穫したサツマイモなど、両手に抱えきれないほどのお土産に大満足の様子でした。



熱心に講習会を聞く様子。

2 香我美支所管内 E-コープマーク商品 “お酢の講習会”



家の光記事活用グループ、m e c a n's が、香我美町内で10月19日に大興産業の方を講師に招き、E-コープマーク商品であるお酢の講習会を開きました。

以前の活動で集まった時に、「大興産業のお酢は美味しくて買うけど、酢の物だけでは余ってしまう…」と部員からの声が上がったのをきっかけに計画しました。

自分たちだけではもったいないと、同じ家の光記事活用グループの、わたぼうし、やJA職員などにも声をかけ当日は13人が参加しました。講習会では大興産業のお酢製造の

こだわり、主原料には国産米を使用、保存料・酸化防止剤・うまみ調味料は一切使用せず安全・安心なことを学び多くの料理レシピを提案していただきました。

試食には、ほめられ黒酢。を使っただけの黒酢ピクルスや鶏の黒酢照り焼きなど4品と、らっきょう酢を使ったちらし寿司があり、参加者からは「お酢やき酸っぱいかとおもったら、優しい甘さがありどれも美味しい」との声。

バラエティーに富んだレシピでこれからは食卓が賑やかになることを感じました。

3 地区本部 土佐グルメが 中央公園に集結



とさかみ焼きそば・みかん餅が次々と売れていく様子。

青壮年部土佐香美本部は11月4日・5日に高知市内の中央公園で開催された「土佐の豊穰祭2023高知市会場」に出店。「とさかみ焼きそば」と部員らで栽培した「サツマイモ」、そして女性部香我美支部が作った「みかん餅」を販売しました。

とさかみ焼きそばは、たつぷりのニラと柚子皮のすりおろしをのせたこだわりの逸品。試食をした方からは「あっさりで美味しい！買っていく」と嬉しい声を直に聞くことができ、大盛況に終わりました。

4 香我美支所管内 晴天のなか 多くの人で賑わう



たくさんのお客さんで賑わう会場の様子。

女性部香我美支部と果樹部果樹女性部は、11月3日に開催された「第7回山北みかんこもれびマルシェ」に出店しました。

女性部香我美支部は、みかん餅約250パック・ちらし寿司・赤飯を販売し正午には完売。果樹女性部は、毎年行列が出るほど人気のみかん詰め放題に700kgのみかんを用意。また、3kg箱のみかんも一緒に販売しました。

イベント側が用意したシャトルバスに乗って途切れることなく来る多くのお客さんに、山北みかんをしっかりとPRしました。

5 夜須支所管内 園児と児童、 一緒に秋の味覚を収穫



4年生もほし組さんの手伝いをする様子。

青壮年部夜須支部は、11月1日に夜須幼稚園ほし組15人と夜須小学校4年生18人と、時間をずらし幼稚園のつき組18人と夜須保育所そう組18人を対象に、町内のほ場でサツマイモ掘りを行いました。

6月に一緒に植え、育ったサツマイモが土の中から出てくると、園児・児童たちからは「大きい！」「いっぴい出てきた！」「歓声が上がりました。土が硬かったり、根が深く自分たちで掘れない場所では「こ掘って！」と部員に手伝ってもらいながら、用意してきたコンテナ山盛りの収穫に大満足の様子でした。

6 地区本部 香美地区・岡本信貴さん 見事グランドチャンピオンを受賞



グランドチャンピオンに輝いた“フリーレン”

南国・香美・香南酪農協議会は、10月28日に、高知県立高知農業高等学校のほ場に「南国・香美・香南畜産フェスティバル」を開催。4年ぶりの開催で、第一部から第5部に分かれ、3市より6戸・19頭、香美地区からは3戸・7頭の牛が出品されました。

健康で骨格がしっかりし、乳房の付着・形状、丈夫な肢蹄などを審査。栄えあるグランドチャンピオン（知事賞）に香美地区・岡本信貴さん出品の「フリーレン」が輝きました。

岡本さんは「昔から3市の酪農家同士の交流があり、日々頑張っている。今回グランドチャンピオンを受賞でき大変嬉しいです」と話しました。

チャレンジ！ 家庭菜園

品種の選び方 野菜作りの第一歩

家庭菜園でおいしく、安全な野菜を作り、いろいろな野菜を食卓にしましょう。野菜の品種を選ぶときのポイントは、①その土地の気候や栽培時期に合っているか②病気や害虫に強く、作りやすいか③利用・調理に適しているか、などを見極めることです。販売農家では新しい野菜、品種の試作の畑として活用するのも良いでしょう。

「絵袋も確認」種苗会社のカタログや絵袋には大切な情報が「コバクト」に記載されています（図1）。

作りやすい、耐病性、耐寒性などの特徴

アブラナ科野菜では名前に「CR」が付いていれば根こぶ病に強い品種、「YR」は萎黄（いおう）病に強い品種です。病気に強い品種を選び、少ない農薬で作ります。また、冬の野菜では耐寒性、夏の野菜では耐暑性があれば安心です。

・発芽・生育適温など

発芽や生育に関する温度や発芽までの日数などが記されています。種まき時期の目安にしましょう。生育の短い品種を「早生（わせ）」、「長い品種を「晩生（おく）」、「これらの中間を「中生（なかくて）」と呼びます。タマネギの早晩性と貯蔵性には深い関わりがあり、早生品種は貯蔵性が低く、晩生品種は貯蔵性に優れています（図2）。ハクサイやスイートコーンでは早晩性が80日や90日などの生育日数で示されることもあります。

「栽培指針をチェック」地域で定着している品種をJAで作成する栽培指針で調べたり、地元の種苗店などで聞いてみるようにしましょう。このような品種と新しい品種を作り比べてみると、わが家に適した品種選びができます。また、栽培指針には地域の栽培カレンダー（作型図）が示されているので、これに沿った園芸作業を行いましょう。

「話題の品種」

・ミ野菜

密植ができて栽培期間が短く、作りやすい品種が多いので、家庭菜園向きです。ハクサイ、カボチャ、カリフラ

ワ、ダイコンには、食味のよい品種がたくさんあります。

・新顔野菜に挑戦

未知の野菜には作る楽しみと食べる楽しみがあり、食卓での会話も弾むでしょう。イタリア野菜には話題の品種がいろいろあります。

・機能性野菜に注目

赤、黄、紫などの色素には健康に良い機能があるといわれています。リコピンの多いトマト、ベータカロテンを多く含むニンジン、ケルセチンに加え、アントシアニンを多く含む赤タマネギなどがあります。

えいのう〜



役立つ! 得する! 情報

トマト

青枯病

〈被害のようす〉

青枯病は、北海道から沖縄県まで全国各地に発生し、とくに梅雨明けから夏にかけての高温期に被害が大きい重要病害になります。温暖化により高冷地、寒冷地や春秋期への被害の拡大が問題となっています。

夏秋栽培では5〜9月、越冬栽培では9月および5〜7月、冬春栽培および半促成栽培では5〜7月、抑制栽培では7〜9月にかけて多発します。

病徴は、日中急に水分を失ったように葉茎の一部が萎れ、曇天の日や朝夕は一時的に回復するが、その後青枯れ症状のまま株全体が急激に萎凋し、枯死します。

発病株および感染株では地ぎわ付近の茎部に気根の発生が認められます。

萎凋した株の地ぎわ部を切ってみると、維管束がやや褐変していることが多い。また、その茎の断面から白濁した菌泥が分泌する場合があります。

甚発生になると急速に全株が枯死するため、収穫皆無になることが多いです。



地上部の病徴
株全体が急に生気を失い青枯れとなる。夜間や曇天時には一時回復します。

〈診断のポイント〉

梅雨明けから夏季にかけての高温期に発生し、連作したほ場で多発します。外観上健全とみえた株が急激に萎れ、短時日の間に青枯れ症状を呈して枯死します。

萎凋した株の地ぎわ部を切ってみると、維管束がやや褐変していることが多いです。また、その茎を切った水に浸漬すると菌が溶出して白濁します。

発病株および感染株では地ぎわ付近の茎部に気根の発生が認められます。

温室柚子

黄斑病

被害

黄色い斑点様の病斑が葉に発生、発病した葉は落葉するため樹勢が低下します。

対策

新芽の発生と同時に防除を行います。風通しの悪い園、または樹勢の弱い樹に発生しやすいので樹体を健全に保つことも重要です。薬剤としては、(シマ)ンダイセン水和剤・収穫90日前※日数注意600〜800倍・4回)等が有効です。

ミカンハモグリガ

症状

新芽表面に産み付けられた卵がふ化し、その幼虫が葉内に食い入ります。葉肉を不規則に進み、食害痕が白い曲線のように見えることから「エカキムシ」とも呼ばれます。多発すると葉が巻いて奇形となり、新梢の生育が著しく悪くなります。

対策

成虫が産卵するのは非常に若い展葉を始めて10日以内の葉齢のものが多いため発芽初期の防除が大切です。防除開始時期が遅れないように注意しましょう。園内の成虫密度を低下させるため、新芽だけではなく、樹全体に散布することも重要です。新芽の時期が不ぞろいにより長引くと被害を受ける可能性が高まります。薬剤としては、(エクシレルSE) 収穫前日・5000倍・3回)等が有効です。



黄斑病により落葉した枝



ミカンハモグリガの幼虫により食害された葉

図1 絵袋の表記(例)

Table with tomato variety information: Home Peach Taichou. Includes fields for variety features, germination/vegetation/ripening days, sowing and harvest periods, cultivation methods, and effective periods.

図2 タマネギの栽培カレンダー(作型図)

Table showing onion cultivation calendar with columns for sowing/vegetation/ripening periods and harvest dates for early, middle, and late varieties.

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

10月になって、秋らしくなりました。夏物の片付け、衣がえをはじめます。残り2枚となったカレンダーを見て、月日の早さを感じます。今年の冬は、暖冬と聞きませぬが、
次世代型ハウスがあれば、農業（農家）も安心してできますね。
(香南市野市町・65歳)

▼本当にあつという間に今年も終わりますね。ついこの間まで、半袖で過ごしていましたが、11月にもなると朝晩寒いなど感じてきました。でもまだ日中は日差しがきつと感じることもあり寒暖差が激しく服に困りますね。10月号 特集1 地域の農業を未来につなぐ「株式会社南国スタイル」の中に次世代型ハウスの紹介があり、本文にも書かれていましたが新たな可能性の期待、高みを目指し、農業で食っていく、すごい挑戦ですね。
(香南市野市町・58歳)

「輝け！新農人」に香北町の方が掲載されてました。30年以上前に初めて赴任したのが香北中学校だったので親しみを感ずきました。農家ではない青年のチャレンジしているのを読んでうれしくなりました。
(香南市野市町・91歳)

若い人が、この村に就農に向けてがんばっているのを読むのが、楽しみです。
(香南市土佐山田町・73歳)

「新農人」若人が笑顔で農に励む姿はうれし。
(香南市土佐山田町・73歳)

▼10月号「輝け！新農人」のページは香美地区からの紹介でした。それを受けお便りを頂きました。
取材させて頂いた小笠原さんが「農業にまだまだ可能性がある」と活き活きとした顔で話して下さったのが、とても印象的でした。
(香南市物部町・63歳)

今月の気になる人 ものべゆず女性倶楽部の皆さんは知り合いの方ばかり！11月に入り、柚子作業で忙しくなりますが、体調に気をつけて頑張ってくださいね！
(香南市物部町・63歳)

今月の気になる人 いつも楽しく読ませてもらっています。時には知り合いの人がのついたり、情報もたくさん！うちの台所のとこはよく我が家の食卓のぼります。
(香南市土佐山田町・71歳)

▼このようなお便りを頂くと、励みになります!! ありがとうございます。みなさんが広報誌「こうぐり」を楽しんで開いて読んでもらえたら嬉しいです。これからもそのような「こうぐり」をお届けしたいです。
(香南市土佐山田町・75歳)

10月号の答えのカラスワリは実家の畑にもあつて写真を撮ったり、花瓶に飾ったりして楽しんでます。正に秋の風物詩ですね。
カラスワリ 一句浮かばぬ もどかしさ
(香南市土佐山田町・75歳)

▼高知県は特に、春・秋の期間がほとんど短くなっているような感じがします。ほんの一時の秋を楽しみたいですね。
(香南市土佐山田町・75歳)

【連絡先】

高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135
香美営農経済センター 56-2372	特産センター 56-0061
車輛センター 56-0314	農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353	JA共済高知中央サービスセンター 088-821-6015
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911 (24時間対応)	

JA高知県野市青壮年部支部 餅つき大会

日 時

12月30日(土) 午前9時～午後3時
※無くなり次第終了とさせていただきます。

場 所

JA野市支所 南駐車場

販売内容

- ・のし餅
1パック(2.5合) 600円
- ・つぶあん餅
1パック(6個入) 500円
- ・1升重ね 2,500円
- ・その他



地区担当者のつぶやき

10月・11月イベントが目白押し!! 新型コロナウイルスでみなさん自粛生活をされ、イベントもやむを得ず中止や縮小で行ったりの数年が続いていましたが、だいぶ本来の形に戻ってきたかな? と取材をしながら感じています。主催側や出店されるみなさんの活き活きた顔が見られ、来場者みなさんの楽しそうな笑顔、その場にいるわたしも自然と楽しくなれます (***) とは言え、まだまだコロナ・インフルエンザの感染には気を付けなくてね! 手洗い・うがい!! もうすっかり身につきましたね。

今年もあとわずか。2023年も広報誌『こうぐり』を通してたくさんの人に会い、人の温かさを感じる事が出来ました。ありがとうございました。来年も引き続きよろしくお願ひいたします。(田村)